



津軽の伝統芸能 津軽三味線を学ぶ

テーマ
04

教科とのかかわり
社会・音楽



学習のねらいとその効果

- ➡ 津軽の風土が育んだ伝統芸能の魅力を感じる。
- ➡ 和楽器としての津軽三味線に関する知識を得る。
- ➡ 津軽の伝統的な楽器に触れ、実際の演奏を間近に聴くことで、青森の伝統芸能への関心を高める。
- ➡ 本場の演奏を聴き、実際に音出しするという体験を通じて、音楽を愛する心を育てる。
- ➡ 伝統的な音楽文化を理解し、尊重する態度を育成する。

SDGsに関連した体験プログラム

- 4 質の高い教育をみんなに
- 8 豊かで持続可能な雇用と経済成長
- 11 持続可能な都市とコミュニティ



全国や世界から注目を浴びている
津軽三味線のルーツとは？

津軽三味線
「The津軽三味線」津軽三味線の大会奏が圧巻
津軽三味線の曲演奏

人々の心に響く伝統芸能・津軽三味線

生きるために生み出された独特の奏法と音色
明治時代初期、津軽地方一帯を門付けして歩いた「坊さま三味線」がルーツとされる津軽三味線。明治の末頃、弘前市の三味線師・斎藤尚晴が大阪で修行中、浄瑠璃の太棹三味線の影響を受けて改良したものとされています。独特な音色を奏でる津軽三味線は、様々な奏法が開発されました。大正時代に入ると民謡興業の人气が高まり、三味線芸人たちの競争心を高め、一層多様な奏法が生み出されていきました。たたきつけるような迫力のある奏法が生まれた背景には複数の説があり、吹雪の中の門付

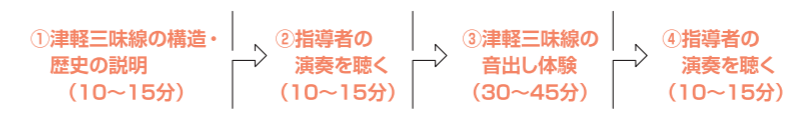
けでもよく聞こえるようにするためとも、マイクのない時代に観客を満足させるためとも伝えられています。津軽三味線の豪快かつ繊細な奥深い音色は、津軽の風土と歴史が育んできた伝統芸能なのです。
青森から全国へ、世界へ受け継がれる、魂の音色
三味線の種類は、棹の太さにより細棹、中棹、太棹があります。皮が張ってある「胴」の部分が大きくなるほど音に迫力が増し、棹も太くなります。かつて門付けが多かった時代は、軽量の細棹や中棹が使われていましたが、独奏でダイナミックな演奏が中心となった現在は、太棹

が使用される場合がほとんどです。
弾き手の感性・技巧により音色が異なり、即興性に富むダイナミックな奏法は、ジャズやロックにも共通したものがあり、若者にも絶大な人気があります。弘前で開催される「The津軽三味線」と題した祭典や、全国各地で開催される競技大会、コンテストには高校生も参加するなど、若々しいエネルギーが溢れに注がれています。
人々を惹きつける津軽三味線の奥深い音色を体感することは、津軽の歴史や風土を知り、青森の伝統芸能や音楽文化への関心を高めることにつながります。

体験プランの一例

津軽三味線の歴史や構造の特徴などを学ぶとともに、間近で生演奏を鑑賞します。津軽三味線を実際に手に取り、音出しを体験することで、日本の伝統芸能に対する関心を高めるきっかけとします。

津軽藩ねぶた村 (60~75分)



津軽三味線会館 (70分)

- ① 津軽三味線の説明と演奏鑑賞 (20分)
- ② 津軽三味線の音出し体験 (30分)
- ③ 津軽三味線の歴史等を紹介する展示室の自由見学 (20分)

津軽伝承工芸館 (20分)

- ① 津軽三味線の鑑賞
津軽三味線の生演奏を鑑賞



おもな体験内容とお問い合わせ先、アクセスなど詳細情報

津軽藩ねぶた村 小中高
お問合せ先 ☎0172-39-1511
住所 / 〒036-8332 弘前市亀甲町61
アクセス / JR「弘前駅」よりバス「津軽藩ねぶた村」下車すぐ、大館弘前ICより車で約20分
営業時間 / 9:00~17:00
入材料 / 中・高校生400(団体300)円 ※団体は25名以上
※教育旅行団体は人数を問わず団体料金で対応。

津軽三味線鑑賞 (10分)

受入期間	演奏時間	鑑賞人数	料金
通年	9:00~17:00 (50~70分おき)	1~200名	教育旅行団体は300円 通常400円

津軽三味線演奏体験 (60~75分)
演奏を聴いた後に撥の持ち方、三味線の構え方、音の出し方を体験します。
※事前学習については、ご相談に応じますので事前にお問い合わせください。

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
通年	9:00~17:00	10~40名	1,400円

※9名以下の体験はご相談ください。

津軽三味線会館 小中高
お問合せ先 ☎0173-54-1616
住所 / 〒037-0202 五所川原市金木町朝日山189-3
アクセス / 津軽鉄道「金木駅」より徒歩約7分
営業時間 / 4月~11月9:00~16:00
入館料 / 小・中学生250(団体200)円、高校生400(団体300)円
※団体は20名以上

津軽三味線体験 (30分~)
プロから指導を受けて、音出しを体験します。
※入館料別 ※事前予約(7日前)が必要です。

受入期間	体験可能時間	体験人数	料金
4~11月	9:00~ 9:30 15:30~16:00	1~15名 それ以上は プラン有 (要相談)	1人30分5,000円 2名以上1名加算に つき500円 15名以上10%割引

津軽伝承工芸館 小中高
お問合せ先 ☎0172-59-5300
住所 / 〒036-0412 黒石市大字袋字富山65-1
アクセス / JR「弘前駅」より車で約35分、黒石ICより車で約10分
営業時間 / 9:00~17:00
入館料 / 無料

津軽三味線鑑賞 (20分)
地元黒石市の三味線奏者の音色を鑑賞します。

受入期間	演奏時間	鑑賞人数	料金
通年	9:00~17:00	25~80名	1,000円

津軽三味線を鑑賞できる宿泊施設です ●南部屋・海扇閣 P45参照